

生まれ育った「ふるさと」は、誰もが最も愛している場所です。その故郷に帰りたくても帰れない方たちがいます。強制隔離により様々な人権侵害を受けたハンセン病患者、元患者の中にもそのような方がおられます。

愛媛県では毎年里帰り事業を実施しておりますが、このような事業があっても、病气や高齢で参加出来ない方がいます。また、参加出来ても自分の生まれた地には踏み込めない方や、里帰りはもとより園外のひととの交流そのものを受け入れられない方もいます。そして、未だに家族や親族と交流がない方もいます。

療養所の中で亡くなった方の多くは、死んでも故郷に帰れないまま納骨堂に眠っています。みなさん、様々な思いであつたことでしょうか。

このような状況は、ハンセン病に対する偏見や差別が根強く残っているからです。一日も早くすべての方が「ふるさと」に帰れるような社会づくりが私たちの責務です。

東宇和郡出身で、高見順賞の受賞者である塔和子さんは、13歳で故郷と引き離され60年

以上大島青松園で過ごされていきます。大島に來た当初、浜辺に出て故郷を思い、泣いていたといいます。その塔さんの愛唱歌は唱歌「故郷」だそうです。ここに、塔さんが詠った「ふるさと」を掲げます。

「ふるさと」 塔和子

私はふる里を思うとき
いつも夢心地になる
そこには祖父がいた祖母もいた
母や父や兄弟
当然のように近所のおじいさん
もいろいろを囲んでいた
山犬やいのししに出会った話
どこそこの娘はいい
ああいう娘を嫁さんにした男
は幸せものだ
などとりとめのない話を
あきることなく夜おそくまで
していた
あれから五十年
私の知っているものは何も残
ってはいないだろう
けれどもふるさとを思うとき
子守歌をきいているようなやさ
しいところになる
それから今日も
夢のふるさとに
ここをゆるめて
ながくのびている
「今日という木を」より引用

ありがとうございました

次の方々からご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。(順不同 敬称略)

■まごころ銀行へ

▽木原ヒサミ(新市)、▽佐々木伸二(広江)、▽相原義則(丹原町湯谷口)、▽今井盛義(丹原町田野上方)、▽高橋化粧品店、▽三芳地区民生児童委員協議会、▽中川さくら保育園保護者会、▽高知地区自治会、▽小松歌謡クラブ

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子(下島山甲)、▽散髪 伊藤泰博(明神木)、▽新聞 芥川秀人(神拝甲)、▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子(大町)、長瀬 皋(中野甲)、▽慰問・清酒 百軒巷だんじり、松之巷だんじり、▽慰問 八丁だんじり、▽さつまいも 西条地域労働者福祉協議会

■老人ホーム石燧園へ

▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部、▽作業奉仕 東予高等学校、▽屋台運行 小松町屋台運営委員会、▽物故者廻向 丹原仏教会

■特別養護老人ホーム道前荘へ

▽三味線・歌 桑村社中、▽喫茶・カレンダー作り コープえひめ福祉グループ、▽除草・木工作业 東予高等学校普通科、▽物故者廻向 丹原仏教会

今月のECOな人

ちろりん農園
代表：西川則孝

ちろりん農園では、自分が作った安全なものと同じものを他の人々に届けたいという理由から、有機農業に取り組んでいます。

また、国内外のWWOOF(ウーフ：有機農法や、自然が豊かに残っている所、環境を大事にする人たち、または人と交流することを大切にしているところと、そこで働いてみたい人たちをつなぐ活動)のホストとして国内外から体験希望者(ウーファー)を受け入れ、有機農法の伝承にも努めています。

これらの活動などをまとめた手書きの「ちろりんだより」を発行しています。興味のある方は、下記の間合せ先までご連絡ください。

間合せ ちろりん農園(丹原町来見)TEL0898-75-3805(代表：西川宅)

市へ街路灯が寄贈されました

四国電力(株)西条営業所から市へ街路灯47灯が寄贈されることになり、10月20日(金)に市長に目録が手渡されました。

この街路灯寄贈は、「よんでんふれあい旬間」事業の一環として、明るい街づくりに貢献するため、平成4年から毎年行われています。



▲四国電力(株)西条営業所所長から目録を受け取る伊藤市長

三芳小学校へ100冊の書籍が寄贈されました



フォア文庫の会から三芳小学校へ100冊の書籍が寄贈されることになり、10月27日(金)に三芳小学校の児童へ目録と感謝状が手渡されました。

これは、朝の読書を積極的に実施していることが評価されたもので、毎年全国で3校選ばれています。